



「ちば大気環境メール」で使用しているデータ通信の脆弱性に関する対応について

「ちば大気環境メール」の配信登録等において、データ通信に使用している暗号化形式「SSL3.0」に脆弱性があることが確認されましたので、情報漏洩の防止を目的として、対象ページにおけるSSL3.0による暗号化通信を無効化しました。

影響をお受けした利用者の方々にはご不便・ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただけますようお願いいたします。

なお、対象ページを閲覧する際は、Internet Explorer等のウェブブラウザを最新の状態にアップデートしていただくようお願いいたします。また、Internet Explorerの場合は以下の設定変更例を参考に設定の変更をお願いいたします。

「Internet Explorer」の設定変更例

- 1 「ツール」→「インターネットオプション」を選択します。
- 2 「詳細設定」タブを選択します。
- 3 「セキュリティ」中の、「SSL3.0を使用する」のチェックを外し、「TLS1.0を使用する」にチェックを入れます。「TLS1.1を使用する」「TLS1.2を使用する」にチェックを入れていただいても構いません。
なお、連続するバージョンを選択しないと(例:TLS1.0とTLS1.2にチェックを入れて、TLS1.1にチェックを入れない)、接続エラーが起こる可能性があります。
- 4 「適用」のボタンをクリックし、「OK」をクリックします。
- 5 Internet Explorerを一度閉じ、再起動します。

- ※ 各種ブラウザによって設定方法は異なるので、詳しくは各社サポート窓口にお問い合わせください。
- ※ 一部の携帯電話等では「SSL3.0」のみに対応しており、「TLS」がご利用できない機器もあります。詳しくは各携帯電話会社等にお問い合わせください。
- ※ 「SSL3.0」の脆弱性についての詳細は、下記の独立行政法人情報処理推進機構（IPA）のページをご参照ください。

SSL 3.0 の脆弱性対策について

<http://www.ipa.go.jp/security/announce/20141017-ssl.html>